

平成29年度 地域発元気づくり支援金事業総括書

事業名	重伝建妻籠地区の存在価値伝承・再認識促進事業
事業主体 (連絡先)	南木曾町(南木曾町教育委員会 文化財町並係) TEL:0264-57-3335 FAX:0264-57-2285
事業区分	教育、文化の振興に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	400,680円(うち支援金:300,000円)

事業内容

周囲の山々まで含めた景観までも保存し、他の重伝建地区と比べて広大な面積を保存地区とする妻籠宿の保存活動等を分かりやすく説明できるリーフレットを幅広く配布できるように作成した。また、インターネットでも閲覧できるようにリーフレットをPDF化しHPに掲載した。

活用方法としては、①視察対応時の説明資料として活用、②重伝建地区等全国から集う集会などでの配布、③南木曾町民全戸への配布、④保存事業開始50周年記念行事で配布(H30.2.3)予定、⑤木曾郡町村への配布⑥妻籠観光案内所や南木曾町博物館での配布を行った。



【リーフレット】

【目標・ねらい】

- ① 妻籠宿の保存の歩みを知ってもらう。
- ② 当たり前の光景になっている妻籠宿の成り立ちを地元の方にも再認識してもらう

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

・全国で115地区にまで増えた重伝建地区の中で、今もなお周囲の環境まで含めて良好に景観が維持されている活動や、画期的であった保存事業初期の取組を紹介することで、町外へ妻籠宿の価値を高めることができた
・町内にも妻籠宿が価値の高いものであることを再認識してもらうことができた。

※自己評価【 B 】

【理由】

妻籠宿保存事業について、簡潔に分かりやすく、また画像で視覚に訴えることで、妻籠宿の意義を再認識してもらえた。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

視察対応や他地域での集会の際に積極的に配布して、妻籠宿の存在価値を高める。
H30.2.3の妻籠宿保存事業50周年記念式典時に配布する。

※自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある